



Ikeda Hirohiko / Obata Yuji / Shirai Satomi / Nakamura Haruko / Yamashiro Chikako / Yuki Shigeo

ニュー・スナップショット 日本の新進作家展 vol.9 [かがやきの瞬間]

2010年12月11日(土) — 2011年2月6日(日) 東京都写真美術館 [2F]



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

東京都写真美術館は写真・映像の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の展開の場となるよう、様々な事業を展開しております。その中核となるのが、新進作家に焦点をあてた展覧会です。9回目となる本展は、「スナップショット」に新しい可能性を見出すことのできる作家たちを取りあげます。

人間の深部や微妙な感情、場の空気さえも瞬間に取り込む「スナップショット」は、他のメディアにはない写真ならではのスタイルであり、その魅力に気づいた多くの表現者たちは脳裏に焼きつくような、力のあるイメージを残してきました。ここでは、先人の写真家たちによってかたちづくられた「スナップショット」の伝統をふまえ、未来へのエレメント(要素)を探し出そうとする試みです。そこには、理屈の世界から解放され、調和や生きる喜びといったものを喚起する、光、風、動き、笑い、楽しさ、気持ちよさなどのキーワードを拾うことができるかもしれません。しかし、同時にその対極にあるエレメントにも気づかされることでしょう。

6人の作家たちの作品には、これぞ、「スナップショット」であると感じる作品と、これが果たして「スナップショット」なのだろうかと考えてしまう作品もあるかもしれません。

本展では、進化を遂げている「ニュー・スナップショット」を彼らの姿を通して見ようとするものです。

出品アーティスト

池田宏彦 / 小畑雄嗣 / 白井里実 / 中村ハルコ / 山城知佳子 / 結城臣雄

同時開催の収蔵展 [かがやきの瞬間] スナップショットの魅力 (3階展示室) では、スタンダードからリアルタイムの写真作品までバラエティに富んだスナップショットがご覧いただけます。

【関連事業】

- フロアレクチャー：第1・3金曜日午後4時より、担当学芸員が展示解説をおこないます。
- *本展覧会の半券(当日有効)をお持ちの上、会場入り口にお集まりください。
- イベント：会期中のイベントにつきましては、当館ホームページでお知らせします。

【観覧料】

一般 700 (560) 円 / 学生 600 (480) 円 / 中高生・65歳以上 500 (400) 円

* () は20名以上団体料金および東京都写真美術館友の会会員料金 * 小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料 * 第3水曜日は65歳以上無料

主催=公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 / 東京新聞 助成=財団法人地域創造

後援=イスラエル大使館 / イタリア文化会館 / シブヤ大学

協賛=東京都写真美術館支援会員

協力=エプソン販売株式会社 / キヤノン株式会社 / 株式会社コスモスインターナショナル / 有限会社東京カラー工芸社 / 株式会社フレームマン



Ikeda Hirohiko / Obata Yuji / Shirai Satomi / Nakamura Haruko / Yamashiro Chikako / Yuki Shigeo

ニュー・スナップショット 日本の新進作家展 vol.9 [かがやきの瞬間]

2010年12月11日(土) — 2011年2月6日(日) 東京都写真美術館 [2F]



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。